

◆大会参加申込について

(1) 申し込み方法

- ① 右のQRコードから申込みを行ってください。
- ② 個人あるいは代表者が複数(人数入力)の申込みを行うことが可能です。
- ③ 申込みフォームの必要事項に入力して「送信」を押してください。返信メールが届きますので、内容を確認ください。
- ④ **申し込みは7月16日(火)まで**にお願いします。
- ⑤ 当日参加もできますが、可能な限り事前の申込みをお願いします。



(2) 参加費について

- ① 参加費はお一人**¥1,000**です。参加費は当日受付でお支払いください。
但し、1所属につき**20名を超える参加の場合**は一律**¥20,000**とします。(前納に限る)
- ② 複数の申込みをされ、参加費をまとめて**事前にお支払い**頂く場合は**7月5日(金)**までに下記の大会口座まで振込をお願いします。尚、振込手数料は申込み者の方でご負担願います。振り込みの確認ができましたら、**参加券**をお届けします。
* 参加券の送付期間、および参加券が届いてから参加者に参加券をお渡しする日数に余裕をもって振込をお願いします。

宮崎銀行 大淀支店 普通 店番号 070 口座番号 174831
名 義 第48回宮崎県人権・同和教育研究大会
実行委員長 富迫 裕紀子

- 振込用紙に所属名(学校名等)を記入する際は、記入枠が14文字しかありませんので、地区-所属(学校名)の形で記入してください。
例) 延岡 南小 → ノベオカミナミショウ 注) ミヤショウ → 宮崎小学校? 宮崎商業高?
- 他校と区別がつく場合は校名のみで構いません。
例) 大宮中 → オオミヤチュウ

(3) その他

- ① 大会全体会および基礎講座では、手話通訳をお願いしています。
- ② 午後の分科・分散会会場は座席数に限りがございます。満席となった場合は他の分科・分散会をご案内する場合がありますので予めご了承願います。
- ③ マスクの着用は各人でご判断願います。
- ④ 当日、発熱がある等体調が懸念される場合は、無理をされず参加を控えてください。
- ⑤ 台風などの荒天による開催の有無については、宮崎県同教HPでお知らせします。
<http://m-kendoukyou.wakwak.info/miyazaki-kendokyo/> *宮崎県同教で検索
- ⑥ 荒天により大会を中止した場合、通信・印刷費等既に経費が掛かっているため、前納頂いた参加費については、大会要録をお渡しすることで換えさせていただきます。予めご了承願います。

研究大会 お問い合わせ先

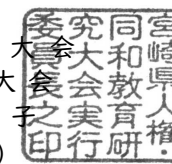
〒880-0903 宮崎市太田1丁目3番39号 宮崎県教育会館内
宮崎県人権・同和教育研究協議会 宛
TEL 0985-65-6003 FAX: 0985-65-6004
E-mail : miyazakikendoukyou@muse.ocn.ne.jp

第48回 宮崎県人権・同和教育研究大会

第41回 宮崎地区人権・同和教育研究大会

開 催 要 項

第48回宮崎県人権・同和教育研究大会
第41回宮崎地区人権・同和教育研究大会
実行委員会実行委員長 富迫 裕紀子
(宮崎市立倉岡小学校 校長)



(印影印刷)

◆大会テーマ

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう。

◆主 催

第48回宮崎県人権・同和教育研究大会第41回宮崎地区人権・同和教育研究大会実行委員会
宮崎県人権・同和教育研究協議会 宮崎地区人権・同和教育研究協議会

◆共 催

宮崎市教育委員会

◆後 援

宮崎県 宮崎県教育委員会 ほか

◆期 日

2025(令和7)年 8月 5日(火)

◆日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受 付	開会行事・記念講演	昼 食	分 科 会	

※ 受付は9時30分からの開始です。大ホールへの入場については、大ホールの準備が整い次第ご案内いたします。

◆会 場

宮崎市 宮崎市民文化ホール
〒880-0930 宮崎市花山手東3丁目25-3 0985-52-7722

◆参 加 費

1,000円(大会資料代 等) *20名以上20,000円 **参加費前納の場合に限る**

◆記 念 講 演

演 題:「誇 り を も っ て 生 き る 」

講 師: 宮内 礼治 さん〔宮丸太鼓店店主 部落解放同盟鹿児島県連合会書記次長〕



【プロフィール】

鹿児島県日置市で伝統・和太鼓店製造販売を営む「宮丸太鼓店」の店主。父の背中を追って憧れの太鼓職人になる。また、部落解放同盟 鹿児島県連合会 書記次長として、現在、小学生から大人まで幅広い年齢層を対象に、県内外さまざまなところで生い立ちを通した講演会や太鼓づくりの実演を行っている。

【講演概要】

子どもの頃から親の太鼓づくりを見て育ち、「将来、太鼓屋になりたい」と感じた純粋な思い。一方で、太鼓は牛の皮を使っていると知った子どもたちの「太鼓は牛を殺してつくっているの?」と感じる純粋な思い。どちらも同じ純粋な思いなのに、どうしてこうも違うのか?それは、ただただ、『知っているか知らないかの』だけの違いではないのか?

知ることで自分の中の『誤解』を解いていく。そんな時間を皆さんとつくっていきます。

◆分 科 会	
＊ 分科・分散会の受付は、12:30から始めます	
＊ 各会場の座席数には限りがございます。満席となった場合は他の分科・分散会をご案内する場合がありますので予めご了承ください。	
＊ 報告順については、司会者を交えた打合せ会で検討していきますので下表と異なる場合があります。	
番号／分科会名	報 告 タ イ ト ル・報 告 者 名(所 属)・概 要
1	初めての学び・新たな学び 「基礎講座」 会場 大ホール ●『子どもの「学び」を保障するつながりを』 田 中 博 通 さん(小郡市人権教育啓発センター) 入学予定生徒の保護者から「入学を辞退したい」という電話が入りました。家計の急変があり、制服を購入していないなどの事情があったのです。入学に向けての取り組みが始まりました。「学び」を保障する時に大事にしたいことを考えます。 ●『ヒバクシャの思いを受け継ぐ若者の平和活動』 ～私たちは微力だけど無力ではない～ 仲 田 彰 さん[人権と平和を守る若者グループ・HuRP(ハーブ)顧問] HuRPメンバー(五ヶ瀬中等教育学校、宮崎大宮高校、宮崎学園短大ほか)＊予定 戦後80年。戦争体験の継承も難しくなっています。宮崎にも被爆体験を学び、二度とそのような非人間的な社会状況を生み出さない決意を持って活動している中高生がいます。人権・平和のために活動する若者の思いとは。
	学校のちから・教育のちから 教育内容A 学校での実践・授業 会場 会議室 ●『差別のない社会は「相互理解」から』 ～コミュニケーションに係る学習を通して～ 西 森 友 和 さん(県立宮崎海洋高等学校) 差別や偏見を生み出す要素の一つが「相手に対する無知」です。人によって、物事の感じ方や捉え方が違うことを理解し、お互いの違いを尊重することで、より良い人間関係や差別のない社会が築けることを学ぶ授業の取り組みについて報告します。 ●『個を大切にする』 ～教育相談部の取組み～ 工 藤 和 裕 さん(宮崎第一中学高等学校) 周りとうまくコミュニケーションをとれない生徒や感情のコントロールができない生徒。そういった生徒に対し、我々教員はどう関わるべきか。本校の「教育相談部」としての取組み、及び生徒の変化について報告します。
2	学校のちから・教育のちから 教育内容B 学級づくり・なかまづくり 会場 イベントホール ●『自分らしく生きる力を育むための幼児教育』 河 野 凧 咲 さん(木花幼稚園) 子どもたちが「男のだから」「女の子だから」といった性別による固定観念や偏見をなくし、自分らしく生きるために。クラス全体でジェンダーについて考えた実践を報告します。 ●『自立した子どもたちを目指して』 ～ありのままの姿を受け入れ、聞き合える関係づくりを通して～ 木 下 浩 利 さん(西都市立茶臼原小学校) 「どうしたの。」「どうしたいの。」の言葉かけから、子どもたちは、自分の意思を整理して表現し、行動に移していけるようになります。ありのままの姿を受け入れながら、ひとりひとりの子どもたちに向き合う日々の取組を報告します。
3	子どもたちの未来の保障 進路・学力保障 会場 練習室 ●『私の人権学習の取組』 野 脇 正 毅 さん(日南市立細田中学校) 人権・同和教育担当者として3年間、自分なりに解釈して実践した取組を紹介します。日頃の人権学習の取組で子どもたちの成長を感じています。初めて人権担当をすることになった方に役立つことがあれば幸いです。 ●『宮崎市立ひなた中学校(夜間部:夜間中学・昼間部:学びの多様化学校)について』 野 邊 孝 大 さん(宮崎市教育委員会 企画総務課 新たな学校づくり推進室) 宮崎市立ひなた中学校は、令和7年4月から夜間中学(夜間部)、学びの多様化学校(昼間部)の2つの機能をあわせもつ学校となりました。「夜間中学」と「学びの多様化学校」の設置の経緯について報告します。

《 会場周辺地図 》

駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせで起こしいただくか公共交通機関をご利用ください。



【バス利用】
■宮崎駅⇒⇒⇒市民文化ホール(福祉文化)
●宮崎駅発(橘通り経由)⇔ 市民文化ホール・薫る坂行き
(駅西口1番乗場・1時間に2～3便・福祉文化公園で下車すぐ近く)

●宮崎駅発(県病院経由)⇔花山手・池田台行き
(駅西口2番乗場・1時間に1～2便・福祉文化公園で下車すぐ近く)

■宮交シティ⇒⇒⇒市民文化ホール(福祉文化)
●宮交シティ発(南宮崎駅前通バス停経由)
⇔市民文化ホール・薫る坂行き
(4番乗場・1日に数便・福祉文化公園で下車)

※参加される方に、別紙「ご参加のみなさんへ」(研究大会参加についての連絡)を配付ください。

